



図書館薬局 オープン!

つゆ はじ まいにち
梅雨が始まり毎日じめじめ…なんとなく気分も晴れず、モヤモヤと過ごしていませんか?そんなときは「図書館薬局」へ! 図書委員さんが色々な症状に効く「のみぐすり」ならぬ「よみぐすり」を用意しました。症状に合わせた本を読むと、気分爽快すっきりするはず!
※飲めません。読みます。



気になる症状にはコレが効く!

「よみぐすり」

くすりぶくろ しょほうせん か ききめ
お薬袋の処方箋に書いてある「効き目」や
ないようしょうかい よ ほん えら
「内容紹介」を読んで本を選んでください。図書
いいん こま せってい くふう か
委員が細かい設定まで工夫して書いています。借
りるまで何の本が入っているかはお楽しみ!

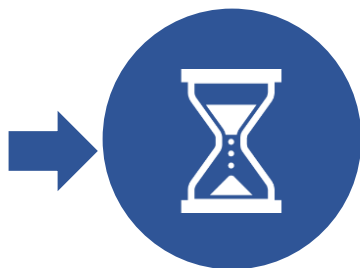


本と出会う・人と出会う ビブリアバトル

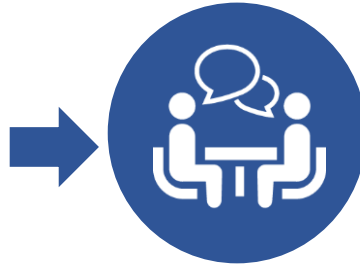
「ビブリアバトル」とは、おもしろいと思った本を1冊持ち寄って紹介し合い、参加した人が一番読みた
いと思った本を決める「本の紹介コミュニケーションゲーム」です。7月16日(火)に、各クラスで班ごとに
ビブリアバトルを実施する予定です。紹介する本を決めておいてくださいね。



紹介する本を
決める



1人3分で
本を紹介する
※原稿は見ない



質問をし合う
※だめなところを
探す質問はしない



一番読みたくなった
本を選ぶ
※自分の本以外に投票



全国中学ビブリオバトルで紹介された本



ビブリオバトルにはなんと、全国大会があります。2022年～2023年の全国大会で、中学生によく紹介された本はこちら！大津中にもあるので、ぜひ読んでみてください。



『かがみの孤城』辻村深月（ポプラ社）

一番紹介された本

学校で居場所をなくし、閉じこもっていたところ。ある日突然部屋の鏡が光り始めた。思わず手を伸ばして鏡をくぐり抜けた先には、城のような建物と7人の子どもたちが。なぜここに、なぜ7人が集められたのか？



『檸檬先生』珠川こおり（講談社）

小中一貫校に通う小3の「私」は、音や数字に色が見える「共感覚」を持っていて、クラスになじめず家にも居場所がなかった。ある日、音楽室で中3の少女と出会う。檸檬色に見える彼女もまた、共感覚者だった…



『あと少し、もう少し』瀬尾まいこ（新潮社）

寄せ集めのメンバーが、美術担当で陸上素人の頼りない先生のもとで最後の駅伝に挑む中学生の夏。それぞれの視点から描かれた、青春スポーツ小説。



『天と地の方程式』富安陽子（講談社）

中2になる田代有礼は、猿に「くるすの丘に來い」と言われる夢を見た直後に、引越しにより開校したばかりの小中一貫校「來栖の丘学園」に通うことに。同級生はたった3人。そのうちのひとり・Qとともに、異空間に閉じ込められしまう…。古事記を下敷きにした学園ファンタジー。



『アルジャーノンに花束を』ダニエル・キイス（早川書房）

32歳で幼児程度の知能しかないチャーリー。あるとき、大学の先生から頭を良くする実験を提案される。この話に飛びついたチャーリーは、白ネズミのアルジャーノンとともに手術を受け、高い知能を手に入れたが…。

雨の日は読書しよう！

梅雨限定、本を借りてくれた人に「明日晴れるといいな～しおり」をプレゼント。雨が降っている日はぜひ室内で読書を楽しもう！

◆期間：しおりが無くなるまで、もしくは梅雨が明けるまで

